

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

対象者	2002年から2016年の間で非小細胞肺癌に対して肺葉切除+ND2a以上を行い、完全切除となった1689例が対象			
研究課題名	非小細胞肺癌切除例における葉間p13の臨床病理学的検討			
実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2023年12月			
実施機関	静岡がんセンター			
研究代表者	氏名	永田俊行	所属	静岡がんセンター 呼吸器外科
当院の研究代表者	氏名	永田俊行	所属	静岡がんセンター 呼吸器外科
使用する検体・データ	既存のCT画像と、病理組織標本を使用する。			
目的	葉間p13は肺癌取り扱い規約第7版から葉間胸膜の有無に関わらず一括りとなった。しかし葉間p13の葉間胸膜の有無と予後に関しては十分に検証がなされおらず、今回、葉間p13症例の予後と臨床病理学的特徴について後ろ向きに検討した。			
方法	対象症例1689例から葉間p13の65症例に注目した。弾性染色で胸膜浸潤が評価されていることを確認し、葉間p13の65例を葉間胸膜あり群(A群、33例)と葉間胸膜なし群(B群、32例)にわけて予後を比較した。また、葉間p13の65例のうち、T2b以上の21例を除外して、T因子による予後を比較した。			
倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年5月28日		
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長